

品目 **キャベツ (初秋)**  
 水稲においては品種も記載すること

認証区分 **エコ100・エコ50**

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画										
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
0.2	0.2	平成29年 前作収穫終了	8月9日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。									
		播種	8月1日	タキイたねまき倍土	360-290-340 (mg/12)	0.1	0.0	平成29年 8月1日	(苔・種子) ※	種子処理なし				
		石灰肥料施用	8月20日	苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	8月20日	(ほ場)				
		堆肥施用	8月24日	ホーチコン	3.1-3.5-1.3	1000	4.0	0.0	8月24日	オルトラン粒剤	アセフェート	殺虫	1回	9月2日
		肥料施用 耕起	8月30日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	18	0.5	0.0	8月30日	ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	10月2日
		マルチ掛け	9月1日							ブレイクワック5	クワシテリアーホーホ	殺虫	1回	10月10日
		定植	9月2日	有機化成8883	8:8:8	50	4.0	3.75	10月1日					
		追肥	10月1日											
		収穫	11月10日 ~11月30日											
		計	0.2											
収穫量計画	出荷量計画	計			8.6 kg/10a	3.8 kg/10a	削減率	計			4回	削減率		
kg/10a	kg/10a	山口県基準				29.6 kg/10a	86.5%	山口県基準			22回	81.8%		

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

品目	キャベツ (飛鳥三季獲り)	認証区分	エコ100・ <b>エコ50</b>
----	---------------	------	--------------------

水稲においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画									
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病虫害・雑草防除等				
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a)		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)
0.5	前作収穫終了	平成29年 8月13日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。									
	播種	9月6日	タキイたねまき倍土	330-230-340 (mg/粒)	0.1	0.0	平成29年 9月3日	(苗・種子)※	種子処理なし				
	石灰肥料施用	9月9日	(播種) 苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	9月9日	(播種)				
	荒耕起	9月10日	ホーテコン	0.3-0.5-1.3	1000	4.0	0.0	9月17日	オルトラン検剤	アセフェート	殺虫	1回	平成29年 9月26日
	堆肥施用	9月17日	バイオダルマ	2.6-1.7-5.1	18	0.5	0.0	9月20日	ブハクソフアア※5	カレントラニブローチ	殺虫	1回	10月10日
	肥料施用 耕起	9月20日	有機化成8883	8:8:8	50	4.0	3.75	9月20日	ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	12月21日
	マルチ掛け 定植	9月26日						10月15日	ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	平成30年 2月19日
	収穫	平成30年 3月20日 ~4月10日											
計	0.5												
収穫量計画	出荷量計画	計		8.6 kg/10a	3.8 kg/10a	削減率	計			5回	削減率		
kg/10a	kg/10a	山口県基準		28.6 kg/10a	86.7%	山口県基準			22回	77.3%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に  
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目	白菜(新理想)
----	---------

水肥にたいしては品種を記載する。

認証区分	エコ100・ <b>エコ50</b>
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積  (アール)	作業計画 作業名 時期	使用資材計画										
			施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等					
			名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
計	0.5	平成29年 前作収穫終了 8月13日	使用する資材はすべて記載すること。										
		播種 9月5日	(育苗等) タキイたねまき倍土	300-200-340 (mg/1%)	0.1	0.0	平成29年 9月5日	(苗・種子)※ ブンパツファイト5	キャプタン チウラム クレソトリアローホ	種子処理 苗処理	1回 1回 3回	9月25日	
		石灰肥料施用 9月9日	(ほ場) 苦土石灰	0	140~160	0.0	0.0	9月9日	(ほ場) オルトラン粒剤	アセフェート	殺虫	1回	9月25日
		荒耕起 9月10日	ホーテコン	3.4-0.5-1.3	1000	4.0	0.0	9月17日	ブンパツファイト5	クレソトリアローホ	殺虫	1回	10月10日
		堆肥施用 9月17日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	18	0.5	0.0	9月25日					
		肥料施用 総起 9月20日	有機化成8883	8-8-8	50	4.0	3.75	10月15日					
		マルチ掛け 定植 9月25日											
		追肥 10月15日											
		収穫 12月12日 ~1月15日											
		計	0.5										
収穫量計画	出荷量計画	計		8.6 kg/10a	3.8 kg/10a	削減率	計		6回	削減率			
kg/10a	kg/10a	山口県基準			31.7 kg/10a	88.0%	山口県基準		18回	66.7%			

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に  
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

29 年度

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目	ブロッコリー (ハイツSP)	認証区分	エコ100 ・ <b>エコ50</b>
----	----------------	------	---------------------

水稲に代わって野菜を栽培する

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画 作業名 時期	使用資材計画									
			施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等					
			名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用回数 (回)	使用時期
	0.2	平成29年 前作収穫終了 7月15日 播種 8月1日 石灰肥料施用 8月20日 追肥施用 8月24日 肥料施用 耕起 8月30日 マルチ掛け 9月1日 定植 9月2日 追肥 10月1日 収穫 11月10日 ~11月30日	(育苗等) タキイたねまき倍土 (ほ場) 苦土石灰 ホーチコン バイオダルマ 有機化成 8883	380-290-349 (mg/%) 0 0.4:0.5:1.3 2.6-7.7-5.1 8:8:8	1000 18 50	0.1 0.0 4.0 0.5 4.0	0.0 0.0 0.0 0.0 3.75	平成29年 8月1日 8月20日 8月24日 8月30日 10月1日	(苗・種子) ※ 種子処理なし アトバクソアブアブ5 クロントラニブロー (ほ場) オルトラン粒剤 アセフェート ダコニール1000 TPN アトバクソアブアブ5 クロントラニブロー	育苗処理 殺虫 殺菌 殺虫	1回 1回 1回 1回	9月2日 9月2日 10月2日 10月10日
計	0.2											
収穫量計画	出荷量計画	計						削減率	計			削減率
kg/10a	kg/10a	山口県基準						86.4%	山口県基準			75.0%

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を裏たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

※苗・種子への使用回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用回数について記入した上で、合計カウントしないこと。

品目	にんじん (彩管)	認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
----	-----------	------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画 作業名 時期	使用資材計画												
			施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等							
			名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 <small>内(化学肥料由来)</small>	使用時期	名称	成分名	用途	使用回数 (回)	使用時期			
	0.4	平成29年 前作収穫終了7月14日 石灰施用 8月20日	(育苗等)								(苗(種子)※	イプロジオン テウラム	種子処理 種子処理	1回 1回	
	0.6	堆肥施用 8月25日 肥料施用 耕起 9月2日 マルチ張り 9月3日 播種 9月4日 追肥 10月22日 収穫 11月20日 ~12月20日	(ほ場) 苦土石灰 ホーチコン バイオグルマ 有機化成8883	0 0.4:0.6:1.3 2.8-1.7-5.1 8:8:6	140~160 1000 18 50	0.0 4.0 0.5 4.0	0.00 0.00 0.00 3.75	平成29年 8月20日 8月25日 9月2日 10月22日	(ほ場) ダイアジノン ダニコール1000 TPN	殺虫 殺菌	1回 1回	9月4日 10月8日			
計	1														
収穫量計画	出荷量計画	計			8.5 kg/10a	3.8 kg/10a	削減率		計			4回	削減率		
kg/10a	kg/10a	山口県基準				15.8 kg/10a	75.9%		山口県基準			10回	60.0%		

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用回数  
 について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

品目 **かぼちゃ (栗ゆたか)**  
 水稲においては品種を記載してください

認証区分 **エコ100・エコ50**

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画		使用資材計画													
		作業名	時期	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等								
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期				
	0.5	前作収穫終了	平成29年 7月11日	(育苗等)	使用する資材はすべて記載すること。												
		播種	8月2日	クキイたねまき培土 (ほ場)	380-290-340 (mg/%)		0.1	0.0	平成29年 8月2日	(苗・種子) ※	種子処理なし						
		石灰施用 堆肥施用	8月21日	ファーム48	0	100	0.0	0.00	8月21日	プレバソフコマピル5	コブトネリブロー	苗処理	1回	平成29年 8月25日			
		肥料施用 耕起	8月23日	ホーテコン	0.9-0.5-1.3	1000	4.0	0.00	8月21日	パスアミド微粒剤	ダゾメット	殺菌	1回	8月2日			
		マルチ掛け	8月24日	バイオダルマ	2.6-1.7-5.1	18	0.5	0.00	8月23日	ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	9月9日			
		定植	8月25日							エルサン乳剤	PAP	殺虫	1回	9月21日			
		収穫	11月15日 ~11月30日							ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	10月8日			
計	0.5																
収穫量計画		出荷量計画		計		4.6 kg/10a		0.0 kg/10a		削減率		計		5回		削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準				14.0 kg/10a		72.8%		山口県基準		17回		70.6%	

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

品目	かぼちゃ (すくなかぼちゃ)
水稲に代わって大豆を栽培する	

認証区分	エコ100・ <u>エコ50</u>
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積 (アール)	作業計画 作業名 時期	使用資材計画										
			施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等						
			名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
4	0.5	平成29年 前作収穫終了7月11日	使用する資材はすべて記載すること。										
		播種 8月2日	(育苗等) タキイタねまき倍土	380-299-340 (kg/12)	0.1	0.0	平成29年 8月2日	(苗・種子)※ プレバソフプロアピルス	種子処理なし カボチャニプロール	苗処理	1回	平成29年 8月25日	
		石灰施用 堆肥施用 8月21日	(ほ場) ファーム48	0	100	0.0	0.00	8月21日	(ほ場) バスアミド顆粒剤	ダゾメット	殺菌	1回	8月2日
		肥料施用 耕起 8月23日	ホーテコン	0.4:0.5:1.3	1000	4.0	0.00	8月21日	ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	9月9日
		マルチ掛け 8月24日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	18	0.5	0.00	8月23日	エルサン乳剤	PAP	殺虫	1回	9月21日
		定植 8月25日											
		収穫 11月15日 ~11月30日							ダコニール1000	TPN	殺菌	1回	10月8日
		計	0.5										
		収穫量計画	出荷量計画	計		4.6 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		5回	削減率	
		kg/10a	kg/10a	山口県基準		14.0 kg/10a		72.8%	山口県基準		17回	70.6%	

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に  
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

品目	ホウレンソウ (改良くろうま)
----	-----------------

認証区分	エコ100 ・ <b>エコ50</b>
------	---------------------

※栽培においてほ場種未記載する点

ほ場番号 所在地	栽培 面積  (アール)	作業計画  作業名 時期	使用資材計画										
			施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等						
			名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 六化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
	0.6	平成29年 前作収穫終了7月15日 石灰肥料施用:8月20日 堆肥施用 8月24日 肥料施用 耕耘 10月1日 マルチ掛け 10月11日 播種 10月12日 収穫 12月4日～ 12月30日	(育苗等)						(苦(種)) ※ キャブタン テウラム	粉衣処理	1回 1回		
			(ほ場)					平成29年 8月20日	(ほ場) ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	殺虫	1回	平成29年 10月12日
				ホーテコン	0.4:0.5:1.3	1000	4.0	0.00	8月24日				
				バイオダルマ	2.6:7.7:3.1	18	0.5	0.00	10月1日				
計	0.6												
収穫量計画	出荷量計画	計			4.5 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率		計		3回	削減率	
kg/10a	kg/10a	山口県基準				28.0 kg/10a	86.4%		山口県基準		8回	62.5%	

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用回数についても記載すること  
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。



品目	にんにく
水稻においては品種も記載すること	

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培 面積  (アール)	作業計画		使用資材計画											
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等							
				名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体 内化学肥料由来	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期		
	1	前作収穫終了	平成29年 7月11日	(育苗等)							(苗・種子)※	種子処理なし			
		荒耕起	7月20日												
		石灰肥料施用	9月15日	(ほ場) 苦土石灰	0	140~160	0.0	0.00	平成28年 9月15日	(ほ場)	ダイアジノン粒剤 5	ダイアジノン	殺虫	1 回	平成29年 10月8日
		堆肥施用	9月20日												
		肥料施用	10月1日	ホーチコン	0.4-0.5-1.3	1000	4.0	0.0	9月20日						
		耕起	10月6日												
		マルチ掛け	10月7日	バイオダルマ	2.6-7.7-5.1	18	0.5	0.00	10月1日						
		播種	10月8日												
計	1														
収穫量計画	出荷量計画	計				4.5 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率		計			3 回	削減率	
kg/10a	kg/10a	山口県基準					25.0 kg/10a	84.8%		山口県基準			14 回	78.6%	

使用する資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること  
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること  
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式が使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。